

2025年度 合同研修会

「部落差別の現状と課題」

～今後の展望と人権教育のあり方～

川西市人権教育協議会
主催 川西市人権推進多文化共生課
川西市教育委員会



◆日時 8月25日(月) 午後2時～4時

◆場所 川西市総合センター3階 体育室

◆講師 内田 ^{りゅうし}龍史 さん
(関西大学社会学部教授)



部落問題をはじめ様々な人権課題は、マジョリティ(多数派)の問題。多数派の「あたりまえ」が差別を引き起こします。
まず、私たち自身が差別の現状を学び、課題を知り、どのように教育・啓発したらいいのか、人権教育のあり方を一緒に考えましょう。

【プロフィール】

- ・大阪市生まれ。中学高校を広島市で過ごす。1995年、大阪市立大学へ進学。
- ・専門は、差別と共生の社会学・マジョリティ-マイノリティ集団関係論。現代の部落問題を中心に、マイノリティ(少数派)であるがゆえにマジョリティ(多数派)から見過ごされがちな差別・排除、さらには災害などの社会問題について研究している。
- ・主な著書：『被差別部落マイノリティのアイデンティティと社会関係』(解放出版社)、『現代の部落問題』(共編書・解放出版社)、『部落問題と向きあう若者たち2』(解放出版社)など。

◆参加無料・申し込み不要 ◆要約筆記・手話通訳あり

◆保育は予約制(3歳以上・先着8人) 8月18日(月)までに事務局へ

◆問い合わせ先:事務局(人権推進多文化共生課) TEL:072-740-1150